

2014 年末にはじめて中米グアテマラの地に降り立ってから約5年間。大変有り難いことにグアテマラの教育改善の最前線でお仕事をさせて頂きました！

隊員時代は、小学校教育隊員としてサンマルコス県サンペドロ・サカテペケス市で全75校の公立小学校を対象に、教員の算数授業力の向上に努めました。そこでは、『限られた環境下でなせる最高のパフォーマンスを！』を活動のスローガンに掲げ、一人ひとりの教員とより良い算数授業の方法を考え、繰り返し実践してきました（グアテマラでは、地域、学校によって教育環境が大きく異なります…）。

そして任期が満了し、一度日本に帰国後、ご縁があり再び約2年間、グアテマラに戻り大きく2つの仕事に従事させて頂きました！

1. 中学生のための数学教科書の作成

JICA とグアテマラ教育省、国立サンカルロス大学が協力して実施した教育改善プロジェクトのコンサルタントとして、中学生用の数学国定教科書、教師用指導書、及び大学の教員養成課程の講義で使用する教材の作成に携わらせていただきました。一筋縄ではいかない道のりでしたが、隊員時代に多様な環境下で、先生たちと多くの課題に向き合ってきた経験を生かし、チームの一助となることができたと思います。

2. 財団とコラボして小学校で算数科教育の改善！

グアテマラの誇る歌手、リカルド・アルホナさんが創設した財団が運営する小学校で算数科の改善に取り組みました。研修会やワークショップの実施、学習状況調査、授業研究システムのプロデュースなど、多岐にわたる内容に苦戦を強いられましたが、隊員時代の経験を100%フル活用することができ、今後のより良い算数科教育を芽吹かせることができたと思います。

今後は、これまでの経験にプラス α するため、大学院へ進学し、専門性を高めるつもりです。機会があれば、いつの日か再びグアテマラの教育の一助となれるよう、自分自身を常にレベルアップし続けたいと思います！

